



2025-2026 会長方針 //

高知東RCメンバーとして
矜持を持ち、他者を慮ろう



第2643号
週報
1月7日.2026

高知東ロータリークラブ

本日 1月7日(水)18:30 ザクラウンパレス新阪急高知

次週 1月14日(水)

時 間 変 更 例 会

休 会

第2689回 例会報告／令和7年12月10日 天候 晴

◇ロータリーソング

「お正月」

◇会長挨拶



皆さん、こんにちは。寒さも毎日募り、町には師走らしい賑わいが感じられる日々となりました。忘年会なども増え、お酒の量も増える時季です。皆さん、体調管理には十分お気をつけください。

先週金曜日には、社会奉仕委員会の下、防犯パトロールが行われました。寒さが厳しい1日で、参加いただいた皆さん、大変お疲れ様でした。当日は、高知警察署の方にもご協力いただき、防犯啓発グッズ300個をクラブメンバーで街行く人に手配りをしました。営業職の私は、手配りの上手な方、苦手な方、渡し方など、いろいろと人間観察をして、なるほどなど勉強をさせていただきました。パトロールの後は、藤田委員長に懇親会を手配いただき、大変盛り上がりました。解散後は、各自広範囲にパトロールに出かけた様子が見受けられ、少し安心しました。

私事ですが、先週末に地域の防災訓練が行われ参加しました。訓練内容は災害時における避難所でのマンホールトイレの設置でした。私の住んでいる万々・初月地区から、多数参加されて、5、6名1組で班に分かれて組み立てました。簡単な作業だと高をくくって出

向きましたが、マンホールトイレはかなりしっかりしたもので、開閉扉はもちろん、ちゃんとした便座に簡易水洗式となっており、大人5人がかりで、ああでもない、こうでもないと説明書を見ながら30分ほどかかりました。災害時でも速さを競うものではなく、時間がかかっても大丈夫ですが、なかなか大変でした。貴重な体験をさせていただきました。

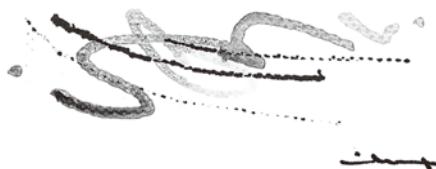
また、参加されていた方の防災意識の高さにも驚きつつ、様々な話を聞かせていただきました。地域の避難所になる予定の初月小学校は、災害時に2,000人の収容をする予定だとか。偶然にも「ロータリーの友」12月号に掲載がありましたが、災害時に被災した人が尊厳ある生活を営む権利として、世界共通の最低基準を明文化したスフィア基準では、避難が長期化したときは、トイレは20人に1基必要とのことですから、初月小学校の場合は100基ほどが必要です。防災トイレは避難所に大型のタンクを埋設する必要がありますが、初月小学校の場合は、以前使っていた大型の浄化槽が埋設されていることもあって、90日間の使用に絶えうるということでした。

実際に体験してみると、このような重要さを改めて感じました。皆さんも機会があれば、様々な催しに参加してみてください。ロータリー活動に役立つ、地域の様々なニーズが見えてくるかもしれません。

また、当日来られた市役所職員の方から、当クラブが寄贈したシェルターテントにも感

謝の声をいただきました。「ロータリーの友」12月号には、日本WHO協会理事長の中村安秀さんの「日本生まれ、世界育ちの母子手帳」が掲載されています。興味深い内容ですので、ぜひご一読ください。

本日、水曜会がバザーの品物を預かりに来ましたが、もう少しご協力いただきたいということです。皆さまのご支援をお願いします。



◇社会奉仕委員会より



12月5日、18時半より高知市帯屋町で高知警察署地域安全課の職員4名と東RCから16名が参加して、防犯活動をしてまいりました。寒い中、皆さんのご協力ありがとうございました。

◇幹事報告



- 来週は城西館にて忘年会です。例会前の17時半から役員会を行います。
- 本日、レターボックスに定款と細則のコピーを入れていますので、ご確認ください。

◇ゲストスピーチ

高知銀行 取締役頭取 河合 祐子 氏

「『地方の時代』は本当に來るのか オンリーワンで輝くための挑戦」



私は静岡の出身で、大学を出てすぐにアメリカの銀行で働いて、世界を相手に切った張ったをやるみたいなことをしていましたが、ふと、こういうことをしていて私は人のためになっているんだろうかと思い、独立してベンチャーをした後に、日本銀行に入りました。日本銀行には勉強をさせてもらうつもりで入って18年もいて、10年前に一度高知支店にまいりました。そのとき、鰐柄の帯を自分で作るほど高知が大好きになり、ずっと片思いでいました。その後、東京に帰ったり海外に行ったりしている間に、やはり地方のことをやりたいなと思っている中で、ありがたいことに高知に帰ってくるお話があって、飛びついて帰ってまいりました。

私は静岡出身と申し上げましたが、生まれは東京で、父が転勤族でしたので、新潟、埼玉等々、物心ついたときには転々としている感じでした。その後、父母の故郷の静岡で過

ごしました。大学は京都でしたので、自分は地方の人間であると思っています。

2014年、初めて高知に来たとき、東京では考えられないような豊かな生活実感がある私に、皆さんは「高知は貧乏やき」とおっしゃるわけです。私の実感と何が違うだろうと。当時、東京ではまだ人口減少はなかったのですが、高知では将来に対する、あるいは人口減少など、今起きていることに対する危機感の違いが大きいのではないかと。これに対して、いろんなことをしているけど、なかなか難しいという話が多かったように記憶しています。

10年経って帰ってきて、確かに人口減少はまだまだ大変ですが、前に比べて、危機感を持ってやっておられる方々の活動が現実のものになって、実を結んでいるものもだいぶ出てきたという印象を持ちました。

もう一つ、私がライフワークとしてきたも

のがデジタルで、日本銀行時代やその後の仕事でデジタルの担当をしました。10年前、世界のデジタルの最先端はアメリカではなく中国でした。2017年頃の日本では、スマホでQRコード決済なんてほとんどなかったのですが、中国では既に5億人、10億人がスマホで決済をしていました。デジタルの力で、今まで後ろにいたかなと思っていた人が、ピョンと飛び越えてしまうみたいなことが起きました。今はAIです。この1年で一気に実用になってきました。間違いなく、人の生活や社会を変えてしまうことが起きています。

今の日本の状況は、まず物価上昇です。日本銀行の見通しでは、ちょっと緩やかにはなるけど、まだ少し物価は上昇はするということです。日本経済は全体としては悪くはありません。企業収益は好調で、設備投資水準は高め、個人消費も物価上昇にもかかわらず、大きくは崩れてはいないということです。ただ、日本人手不足はまだまだ続きそうで、銀行で借り入れをする方も増えていますし、貸出金利も上がっています。

そんな中で、私は勝ち目があると思って高知に帰ってきています。改めて高知の特徴を日本銀行がまとめた「統計でみる高知県のすがた」で見ると、森林面積割合、年間日照時間、年間降水量は全国トップ、年平均気温も全国上位ということで、非常に自然環境に恵まれています。もう一つは、女性の活躍。高知は女性が結婚、出産で一度仕事を離れることがほとんどなく、本当に活躍しています。こういう、非常に良い前提条件があるというのが、私が勝ち目があると思っている理由です。

私は常日頃、人口が少ないと本当に駄目なのかな思っています。世界で国民一人当たりのGDP（経済規模）が1位から10位の国を見ると、そんなに大きな国はなくて、億人を超えてるのはアメリカだけです。1位のモナコなどは税金の関係がありますが、4位のルクセンブルグ、人口666,430人、高知県の人口とほとんど同じで、ここがヨーロッパである意味、一番お金持ちの普通の国です。こういうのを見ると、人口が少ないと本当に駄目なことなのかと考えざるを得ません。

小規模社会でも成功モデルを考えることが

できないかというのは、いろんな人が考えていて、『「風の谷」という希望』という（分厚くて読むのに大変ですが）今年出た、とても話題になっている本があります。人口が減少する中で、どういう成功モデルをつくるのかをジブリの「風の谷のナウシカ」の名前を取って「風の谷」というモデルを考えたもので、いろんなヒントがありそうです。

では、高知で何を目指すか。オンラインをを目指していくという意味で、高知には危機感があって、コミュニティが小さくて異業種がつながる。まさに、ロータリーなんかはそういう感じなんですが、素材がいいので外商の可能性が大きいし、コミュニティがオープンなので、よそ者、女性も活躍しやすい。最大の課題は人口減少ですが、これはデジタルで解決しやすいんですね。なので、これで実現したいことは、外からいろんなものをお紹介していきます。あるいは、マーケット・イン型で、高知のいいものを外に売っていきます。お客様のことを本当に考えて物を売っていくというのは、どうやって説明をしていくのか、誰に売るのがポイントになりますので、一つ一つコンサルティングしながら、1例でも成功事例を積み重ねていく。お客様と同僚・関係者の幸せを追求していきます。ただ単にお金が儲かるということだけではなく、お客様を幸せにするためにはどうすればいいのかという三つの軸を持ってきて、well-beingを全体としてバランスを取っていくことを考えてやっていきます。銀行が果たしたい役割は、お金のことだけではなくて、いろいろなことでお役に立つ範囲を拡張していきたいということです。

高知は、規模が縮小しているからとしょんぼりするのではなくて、ゆとりがあって豊かなだと胸を張って、高知県経済の発展につながるような活動をどんどんしていって、県外や海外などの事例を引き込んだり、県外に紹介して、幸せというのを徹底的に、しつこく追求していくことをやりたいと思っています。

本日は、機会をいただきありがとうございました。

ニコニコ崖

- ・河合祐子 お車代をニコニコへ。
- ・西森良文 河合頭取、本日は貴重な卓話ありがとうございました。
- ・西内俊介 先日の総会で次々期の会長を了承していただいたこと、身の引き締まる思いと未知への体験へのわくわく感と複雑な気持ちです。とにかく楽しい東ＲＣを目指したいと思います。また、城崎温泉、パンツ忘れのお詫びも込めてニコニコへ。
- ・前川美智子 河合祐子高銀頭取、本日はお世話になりました。卓話の日程が変更になり、ご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ございませんでした。良いお話を

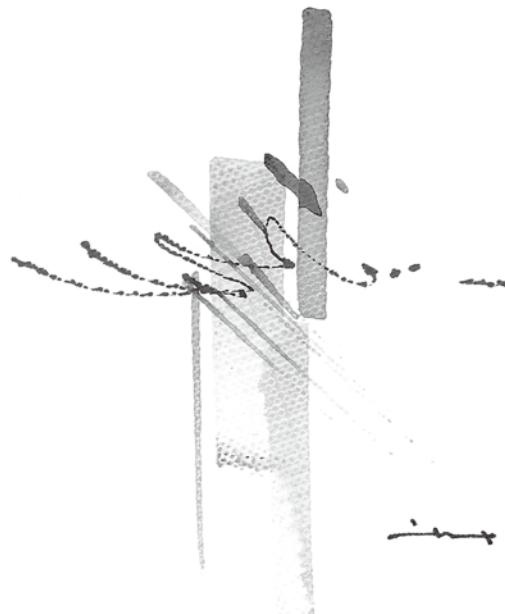
聞かせていただき感謝です。

・土居祐三 すみません、先週忘れた分です。しんや君、入会おめでとうございます。長い付き合いになると思います。よろしく！ 河合さん、卓話ありがとうございました。

・猿田隆夫 12月6日の夜間防犯パトロール、私としては欠席としていたつもりでしたが、パトロール・打ち上げとも出席になっていたようで、親睦委員の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。お詫びしてニコニコさせていただきます。

・岡 進也 入会させていただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。



高知東 R C 防犯パトロール

2025年12月5日(金) 於: 高知市帯屋町



■高知東ＲＣ当面の日程

1月14日(水) 休会
1月21日(水) 役員会
1月28日(水) 職場例会
2月4日(水) 観梅夜間例会（得月樓）
定例理事会（例会前）
2月11日(水) 休会 建国記念日
2月15日(日) PETs・DTTS
(ANAクラウンプラザホテル松山)

2月17日(火) 例会変更→
8 R C合同夜間例会（三翠園）
2月25日(水) 役員会
3月4日(水) 定例理事会
・情報集会
3月10日(火)～12日(木) 18:30～（得月樓）
3月18日(水) 休会
3月22日(日) 地区研修・協議会
(松山市民会館)
3月25日(水) 役員会

●ニコニコ箱●

	ニコニコ（チビニコ含む）
先週まで	688,894円
12月10日	40,200円
今期の累計	729,094円

●出席率報告●

	総数	出席	欠席	マイクアップ	HC出席率	出席率
12月10日	⁻⁶ 50	38	5	1	76.00%	88.66%
11月26日	⁻⁵ 49	39	0	5	79.59%	100%

●会長／西森良文 ●幹事／野町和也 ●雑誌会報委員／押栗全志・森田倫光
●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
●事務局／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
ホームページアドレス(PC・携帯共通)<http://www.kochi-east-rc.com>
メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報 I T委員会／info@kochi-east-rc.com